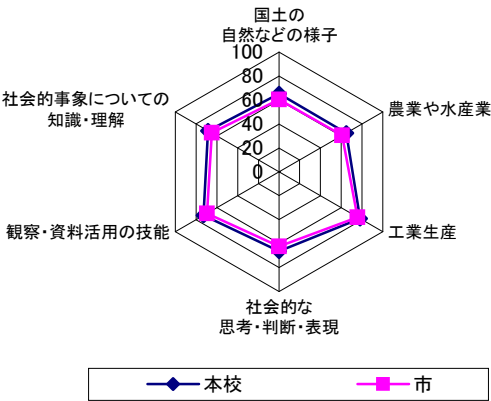


宇都宮市立西原小学校 第5学年【社会】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	国土の自然などの様子	65.2	60.4
	農業や水産業	64.8	61.0
	工業生産	78.0	75.7
観点別	社会的な思考・判断・表現	66.2	62.2
	観察・資料活用 の技能	72.6	69.4
	社会的な事象についての知識・理解	68.6	65.0



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
国土の自然などの様子	・宇都宮市の平均正答率を上回った。 ・世界の中の国土についてはよくできていたが、世界の主な海洋の名称と位置については、誤答も目立った。 ・日本の国土と人々の暮らしについてはよくできていたが、低い土地に住む人々が行ってきた工夫について考察し、表現することについては不十分なものもあった。	・日常的に地図や地球儀にふれる機会を意図的に設けるようにし、定着を図るようにする。 ・授業の中で、言語活動の充実との関連から、書く活動を充実し、ノート指導と合わせ、思考・判断・表現力の育成を図るようにする。
農業や水産業	・宇都宮市の平均正答率を上回った。 ・米作りに関する資料の読み取り、漁業の種類と生産量の変化、食料を輸入に頼った場合の問題点については、よく理解しており、市を大きく上回っている。 ・日本の米の消費量を増やすための取組に関する考察については、不十分なものも目立った。	・TVのニュースや新聞記事などからの話題を意図的に提供し、関心を高めるようにする。 ・調べて分かること、考えて分かること、まとめて分かること等、学習内容を構造的に捉え、考える力・表現する力を関連付けて育成するようにする。
工業生産	・宇都宮市の平均正答率を上回った。 ・自動車工場で働く人の工夫や努力の内容の考察や自動車会社の環境に対する取り組みの理解については、よくできており、市を大きく上回っている。 ・関連工場について、自動車工場と関連させて理解することについては、誤答も目立ち、市の平均を下回った。	・TVのニュースや新聞記事などからの話題を意図的に提供し、関心を高めるようにする。 ・ノート指導を充実し、読み取ったことを概念図や関係図などで表現できるようにし、学習内容を構造的に理解できるようにする。